

令和3年10月8日
東北運輸局山形運輸支局

事故ゼロを目指して！

大型車のホイール・ボルトの街頭点検を実施します。

～ 大型車の車輪脱落事故防止キャンペーンの実施 ～

近年、大型車のホイール・ボルトゆるみ等による車輪脱落事故の発生件数は、全国的に増加傾向を示しており、昨年度は全国で131件発生し、山形県内の車両においても9件の同事故が発生しています。

このため、山形運輸支局及び自動車関係団体等（※）は、東北地域独自に9月より開始した「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」の一環として、山形県警察の協力のもと、以下のとおり大型車の運転者への指導・啓発を目的とした大型車のホイール・ボルトの取り付け状況を確認する街頭点検を実施します。

- 日 時：令和3年10月12日（火）10:30～11:30（予定）
（10:15から事前打ち合わせを行います。）
- 場 所：国道48号（上り）入間向駐車帯（東根市大字関山字入間向）

（注）雨天の際は、中止する場合がございます。なお、雨天による街頭点検の中止に関しましては、下記の問い合わせ先（山形運輸支局）まで、ご確認ください。
実施判断は当日（10月12日（火）9:00）に行います。

※ 一般社団法人山形県自動車整備振興会、公益社団法人山形県トラック協会、一般社団法人日本自動車販売協会連合会山形県支部、一般社団法人山形県バス協会、一般社団法人山形県家用自動車協会、山形県自動車車体整備協同組合、独立行政法人自動車技術総合機構東北検査部山形事務所



※大型車の車輪脱落の防止等を目的とした街頭点検の様相（令和2年度）

大型車ユーザーの皆様へ 令和3年9月

事故ゼロを目指して！
大型車の車輪脱落事故防止キャンペーンの実施
～山形の大型車の車輪脱落事故を避け！～

大型車のホイール・ナット緩み等による車輪脱落事故が増加している状況を踏まえ、東北地域では令和3年9月から「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」を実施します。

1. 山形運輸支局管内の車輪脱落事故の発生状況（令和2年度実績）

発生件数	40件
発生月	10月
発生場所	山形県内

※発生件数は、平成26年度以降、多くなった前年度比が示されています。令和3年9月以降は、令和2年11月～2月に多発した状況と類似した傾向がみられます。

2. 東北地域における車輪脱落事故の傾向と対策の方向性

【対策の方向性】

- ・東北地域特有の急勾配・急降下区間の多発を踏まえ、道路から
- ・文化・観光客の増加に伴って、観光バスや観光タクシー等の乗客が急勾配・急降下区間を走行する機会が増加していることから
- ・大型トラックの急勾配・急降下区間の走行時、ブレーキの過剰使用によるブレーキの過熱・摩耗によるブレーキの減衰による制動距離の延長による事故の発生を防止する

※東北運輸局ホームページに車輪脱落事故防止に関する特別ページを開設

特別ページ
QRコード

※山形運輸支局 車輪脱落事故防止チラシ

正しい作業が、防ぐ事故。

徹底しよう！車輪脱落を防ぐ、4つのルール

お ままのトルクで
きちん と 締め付けて

ち ゃんと 増し締め
交換後

な っと見て ボルト 触って
は ずして 出 発！

い や 待 て よう ボルトと
ナットは 正確か？

※一日一回の目視点検

左旋回に注意！

※《令和3年9月》自動車の点検及び整備に関する「すりどき改正」

【問い合わせ先】

➤ 東北運輸局山形運輸支局 検査整備保安部門 加藤、横沢
TEL 023-686-4711「2」プッシュ